

2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 日和産業株式会社

上場取引所

東

コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	52,887	3.2	905		915		541	244.2
2023年3月期	54,659	21.7	200		99		157	35.1

(注) 包括利益 2024年3月期 837百万円 (535.7%) 2023年3月期 131百万円 (32.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	29.91		3.0	2.9	1.7
2023年3月期	8.68		0.9	0.3	0.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,633	18,164	55.7	1,002.90
2023年3月期	29,708	17,435	58.7	962.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,164百万円 2023年3月期 17,435百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,052	215	408	7,041
2023年3月期	1,533	793	108	5,182

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		6.00	6.00	108	69.0	0.6
2024年3月期		0.00		8.00	8.00	144	26.7	0.8
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00		36.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	5.4	400	55.8	400	56.3	300	44.6	16.56

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	20,830,825 株	2023年3月期	20,830,825 株
期末自己株式数	2024年3月期	2,718,972 株	2023年3月期	2,718,971 株
期中平均株式数	2024年3月期	18,111,854 株	2023年3月期	18,111,903 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	52,124	3.4	1,166		1,199	2,957.5	565	91.2
2023年3月期	53,946	22.5	73		39	82.7	295	129.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	31.20	
2023年3月期	16.31	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,626	18,224	55.9	1,006.20
2023年3月期	29,591	17,471	59.0	964.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,224百万円 2023年3月期 17,471百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和に伴うインバウンド需要の拡大等により、景気は持ち直しの動きが見られました。一方で、不安定な国際情勢や円安の進行に起因する物価上昇等、依然として先行き不透明な状況にあります。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国の作付けが順調であることに加え中国の需要が軟調であることから、価格は下がりつつあります。副原料である大豆粕は、アルゼンチンでの大豆の不作等で価格は高止まりしておりましたが、年末に掛けて天候が改善し、価格は落ち着きを取り戻しております。外国為替相場につきましては、日本の金融緩和を続ける姿勢が強く、日米の金利差は拡大した状態が続いており、円安で推移しております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、昨年度発生した鳥インフルエンザによる生産量減少から高騰したものの、生産量の回復が進み価格は下落しました。鶏肉相場につきましても、前年度に続き高値で推移しましたが、徐々に消費量が減少し価格は下落傾向となっております。豚肉相場は、上半期は堅調な需要により前年同期を上回る価格で推移しておりましたが、下半期は消費量が伸び悩み、前年を下回る価格で推移しました。牛肉相場は、インバウンド需要の拡大等から消費量は回復傾向にあるものの、価格は前年同期比ほぼ横ばいの推移を続けております。

このような状況のなか、当社は2023年4月、7月、10月の3度にわたり配合飼料価格の値下げを行いました、2024年1月には値上げを行いました。

その結果、売上高は528億87百万円（前年同期比3.2%減）となりました。利益面につきましては、原材料価格が落ち着きを見せたことから、営業利益は9億5百万円（前年同期の営業損失は2億円）、経常利益は9億15百万円（前年同期の経常損失は99百万円）となり、子会社の東和畜産株式会社での減損損失等を特別損失に計上したものの、固定資産譲渡に伴う売却益を特別利益に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は5億41百万円（前年同期比244.2%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

飼料事業

飼料事業では、売上高は511億57百万円（前年同期比3.4%減）となり、原材料価格が落ち着きを見せたことから、セグメント利益（営業利益）は9億68百万円（前年同期比274.5%増）となりました。

畜産事業

畜産事業では、売上高は17億29百万円（前年同期比1.3%増）となり、輸入穀物の高止まりに加え、豚肉相場の影響から、セグメント損失（営業損失）は2億49百万円（前年同期のセグメント損失（営業損失）は1億23百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億25百万円増加し326億33百万円となりました。

流動資産につきましては、原材料及び貯蔵品が3億82百万円減少し、現金及び預金が18億58百万円、売掛金が14億82百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ30億88百万円増加しました。

固定資産につきましては、建物及び構築物が2億17百万円、投資有価証券が3億77百万円増加したものの、長期貸付金が6億19百万円、繰延税金資産が1億29百万円減少したため、前連結会計年度末に比べ1億63百万円減少しました。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、支払手形及び買掛金が18億81百万円、繰延税金負債が2億62百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ21億95百万円増加し144億68百万円となりました。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、利益剰余金が4億33百万円、その他有価証券評価差額金が2億63百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ7億29百万円増加し181億64百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、70億41百万円となり、前連結会計年度末より18億58百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、20億52百万円(前年同期使用した資金15億33百万円)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上が10億54百万円、減価償却費の計上が5億68百万円、棚卸資産の減少が4億6百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果取得した資金は、2億15百万円(前年同期使用した資金7億93百万円)となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入が5億81百万円、貸付金の回収による収入が3億31百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が6億58百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4億8百万円(前年同期使用した資金1億8百万円)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額3億円、配当金の支払額1億8百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、円安傾向で推移する外国為替相場に加え、中国経済の減速、中東やウクライナに見られる不安定な国際情勢により、引き続き厳しい状況であります。このような状況のもとで、当社グループといたしましては、業績の向上を目指し、生産コストの削減、多様な人材の確保及び育成や家畜疾病の予防に努めて参ります。

来期の業績は、売上高500億円、営業利益4億円、経常利益4億円、親会社株主に帰属する当期純利益3億円を見込んでおります。

利益配分に関しましては、長期にわたっての財務体質と経営基盤の強化をはかり、継続的に安定した配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、1株当たり8円(創業100周年記念配当2円を含む。)を予定しております。

また、来期の配当金につきましては、1株当たり期末6円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は、現在日本国内を主としており、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,182	7,041
受取手形	2,008	1,953
売掛金	11,440	12,923
商品及び製品	196	179
仕掛品	362	355
原材料及び貯蔵品	2,701	2,319
その他	1,176	1,176
貸倒引当金	△558	△349
流動資産合計	22,511	25,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,342	6,685
減価償却累計額	△4,508	△4,635
建物及び構築物（純額）	1,833	2,050
機械装置及び運搬具	14,728	14,498
減価償却累計額	△13,082	△13,172
機械装置及び運搬具（純額）	1,645	1,326
工具、器具及び備品	990	1,039
減価償却累計額	△852	△906
工具、器具及び備品（純額）	137	133
土地	1,839	1,630
建設仮勘定	377	407
有形固定資産合計	5,833	5,547
無形固定資産	40	5
投資その他の資産		
投資有価証券	643	1,020
長期貸付金	1,097	477
破産更生債権等	1,574	1,648
繰延税金資産	129	-
退職給付に係る資産	59	114
その他	34	29
貸倒引当金	△2,216	△1,810
投資その他の資産合計	1,322	1,479
固定資産合計	7,196	7,032
資産合計	29,708	32,633

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,675	8,557
短期借入金	4,269	3,969
未払金	720	784
未払法人税等	0	251
未払消費税等	94	157
賞与引当金	95	95
その他	211	185
流動負債合計	12,066	14,000
固定負債		
長期末払金	84	82
繰延税金負債	-	262
退職給付に係る負債	21	23
資産除去債務	100	100
固定負債合計	206	468
負債合計	12,272	14,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	13,949	14,382
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,142	17,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299	563
繰延ヘッジ損益	△6	25
その他の包括利益累計額合計	292	588
純資産合計	17,435	18,164
負債純資産合計	29,708	32,633

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	54,659	52,887
売上原価	52,258	49,743
売上総利益	2,401	3,143
販売費及び一般管理費		
販売費	1,540	1,716
一般管理費	1,061	521
販売費及び一般管理費合計	2,602	2,238
営業利益又は営業損失(△)	△200	905
営業外収益		
受取利息	22	12
受取配当金	22	25
売電収入	49	42
為替差益	28	15
受取保険金	34	4
受取賃貸料	20	16
その他	71	37
営業外収益合計	249	155
営業外費用		
支払利息	56	55
売電費用	22	25
支払手数料	53	56
その他	16	8
営業外費用合計	148	145
経常利益又は経常損失(△)	△99	915
特別利益		
移転補償金	331	-
固定資産売却益	-	395
特別利益合計	331	395
特別損失		
固定資産除却損	31	-
ソフトウェア除却損	-	88
減損損失	-	168
特別損失合計	31	256
税金等調整前当期純利益	199	1,054
法人税、住民税及び事業税	45	248
法人税等調整額	△2	264
法人税等合計	42	513
当期純利益	157	541
親会社株主に帰属する当期純利益	157	541

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	157	541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	263
繰延ヘッジ損益	△64	32
その他の包括利益合計	△25	296
包括利益	131	837
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	131	837
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,011	1,904	13,898	△722	17,091
当期変動額					
剰余金の配当			△108		△108
親会社株主に帰属する当期純利益			157		157
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			2		2
当期変動額合計	-	-	51	△0	51
当期末残高	2,011	1,904	13,949	△722	17,142

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	259	57	317	17,409
当期変動額				
剰余金の配当				△108
親会社株主に帰属する当期純利益				157
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39	△64	△25	△23
当期変動額合計	39	△64	△25	25
当期末残高	299	△6	292	17,435

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,011	1,904	13,949	△722	17,142
当期変動額					
剰余金の配当			△108		△108
親会社株主に帰属する当期純利益			541		541
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			-		-
当期変動額合計	-	-	433	△0	433
当期末残高	2,011	1,904	14,382	△722	17,576

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	299	△6	292	17,435
当期変動額				
剰余金の配当				△108
親会社株主に帰属する当期純利益				541
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	263	32	296	296
当期変動額合計	263	32	296	729
当期末残高	563	25	588	18,164

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	199	1,054
減価償却費	618	568
減損損失	-	168
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	296	△163
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	7	△54
受取利息及び受取配当金	△45	△38
支払利息	56	55
移転補償金	△331	-
固定資産除却損	31	-
ソフトウェア除却損	-	88
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△395
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,891	△1,703
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△234	406
仕入債務の増減額 (△は減少)	816	1,881
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	101	80
未払消費税等の増減額 (△は減少)	61	63
未収消費税等の増減額 (△は増加)	46	50
その他の資産の増減額 (△は増加)	△229	△76
その他の負債の増減額 (△は減少)	55	28
小計	△1,443	2,015
利息及び配当金の受取額	45	38
利息の支払額	△59	△53
法人税等の支払額	△176	51
移転補償金の受取額	99	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,533	2,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△901	△658
無形固定資産の取得による支出	△5	0
有形固定資産の売却による収入	1	581
貸付けによる支出	△175	△43
貸付金の回収による収入	280	331
その他	5	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△793	215
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△300
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△108	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108	△408
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,435	1,858
現金及び現金同等物の期首残高	7,617	5,182
現金及び現金同等物の期末残高	5,182	7,041

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するため定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、配合飼料の製造、販売及び畜産物の生産、販売を主な内容とし、これに関連する事業を展開していることから、「飼料事業」、「畜産事業」の2つを報告セグメントとしております。

「飼料事業」は配合飼料の製造販売及び得意先の生産畜産物の売買をしております。「畜産事業」は畜産物の生産及び販売を行っており、子豚の生産及び肉鶏、肉豚の肥育をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は概ね市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	52,952	1,707	54,659	-	54,659
外部顧客への売上高	52,952	1,707	54,659	-	54,659
セグメント間の内部売上高又は振替高	994	-	994	△994	-
計	53,946	1,707	55,654	△994	54,659
セグメント利益又は損失(△)	258	△123	135	△336	△200
セグメント資産	23,004	1,909	24,914	4,794	29,708
その他の項目					
減価償却費	536	73	610	8	618
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	769	123	892	-	892

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△336百万円には、各報告セグメントへ配賦していない費用(貸倒引当金繰入額及び退職給付費用に係る年金資産の時価評価差額並びに管理部門に係る費用等)331百万円が含まれております。

(2)セグメント資産の調整額4,794百万円には、セグメント間の相殺消去△1,842百万円、全社資産の金額6,637百万円が含まれております。その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、管理部門に係る資産及び繰延税金資産等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	51,157	1,729	52,887	-	52,887
外部顧客への売上高	51,157	1,729	52,887	-	52,887
セグメント間の内部売上高又は振替高	966	-	966	△966	-
計	52,124	1,729	53,853	△966	52,887
セグメント利益又は損失（△）	968	△249	718	187	905
セグメント資産	23,947	1,980	25,928	6,704	32,633
その他の項目					
減価償却費	481	68	550	18	568
固定資産売却益	395	-	395	-	395
減損損失	-	168	168	-	168
ソフトウェア除却損	88	-	88	-	88
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	340	363	703	0	704

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額187百万円には、各報告セグメントへ配賦していない費用（貸倒引当金繰入額及び退職給付費用に係る年金資産の時価評価差額並びに管理部門に係る費用等）△198百万円が含まれております。
 - (2)セグメント資産の調整額6,704百万円には、セグメント間の相殺消去△2,013百万円、全社資産の金額8,718百万円が含まれております。その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）、管理部門に係る資産及び繰延税金負債等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	962.64円	1株当たり純資産額	1,002.90円
1株当たり当期純利益	8.68円	1株当たり当期純利益	29.91円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
潜在株式がないため、記載していません。		潜在株式がないため、記載していません。	

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	157	541
普通株主に帰属しない金額(百万 円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(百万円)	157	541
普通株式の期中平均株式数(株)	18,111,903	18,111,854

(重要な後発事象)

該当事項はありません。